

平成29年度

# 事業報告書

平成29年4月1日～平成30年3月31日

社会福祉法人 紀の川市社会福祉協議会

# I 法人運営部門

会務の円滑な運営を図るとともに、関係団体との連携を深め活動基盤の強化に努めた。  
地域福祉事業の貴重な財源となる社協会費については、自治区役員や福祉委員に協力をいただき、社協への理解と会費協力依頼を行った。また、企業を訪問し、更なる会員増強に努めた。

## 1. 理事会の開催

### 第1回 理事会

期日 平成29年5月30日（火）  
場所 紀の川市役所本庁4階 401中会議室  
出席 理事13名 監事2名  
内容 ① 平成28年度事業報告  
② 平成28年度決算  
③ 平成29年度補正予算（第1号）  
④ 平成29年度定時評議員会の招集  
⑤ 会長の業務報告

### 第2回 理事会

期日 平成29年6月28日（水）  
場所 桃山保健福祉センター2階 保健指導室  
出席 理事14名 監事2名  
内容 ① 会長の選任  
② 副会長の選任

### 第3回 理事会

期日 平成30年3月5日（月）  
場所 紀の川市役所本庁5階 502中会議室  
出席 理事13名 監事1名  
内容 ① 役員報酬規程の一部改正  
② 平成29年度補正予算（第2号）  
③ 平成30年度事業計画  
④ 平成30年度予算  
⑤ 利益相反取引及び双方代理となる事項の承認  
⑥ 平成29年度第2回評議員会の招集  
⑦ 会長の業務報告

## 2. 評議員会の開催

### 定時 評議員会

- 期日 平成29年6月28日(水)  
場所 桃山保健福祉センター2階 ピーチホール  
出席 評議員18名 会長  
内容 ① 平成28年度事業報告  
② 平成28年度決算  
③ 平成29年度補正予算(第1号)

### 第2回 評議員会

- 期日 平成30年3月19日(月)  
場所 桃山保健福祉センター2階 ピーチホール  
出席 評議員18名 会長  
内容 ① 欠員監事の選任  
② 役員報酬規程の一部改正  
③ 平成29年度補正予算(第2号)  
④ 平成30年度事業計画  
⑤ 平成30年度予算

## 3. 監事会の開催

- 期日 平成29年5月17日(水)  
場所 桃山保健福祉センター1階 相談室  
出席 監事2名  
内容 ① 平成28年度事業報告  
② 平成28年度決算

## 4. 地域福祉活動計画策定に係るワークショップの開催

- 期日 平成30年3月28日(水)  
場所 桃山保健福祉センター2階 ピーチホール  
出席 地域福祉推進委員31名  
内容 地域の現状や課題についてのワークショップ

### ◇社協会員の募集と会費の徴収 (金額:円)

		一般会費	賛助会費	団体会費	特別会費	合計
本年度	口数	13,246	9	2	92	13,349
	金額	6,622,750	18,000	20,000	460,000	7,120,750
前年度	金額	6,743,400	44,000	20,000	535,000	7,342,400

### ◇寄附金 (金額:円)

	件数	金額
本年度	80	1,351,250
前年度	85	1,326,562

## II 地域福祉推進部門

「ともに支え合い、みんなでつくる福祉のまち」を理念とし以下の事業を行った。

### 基本目標1 相談・情報提供・権利擁護の充実

地域住民の方々が、安心して日常生活が送れるようサービスの利用援助や地域での生活支援に向けた相談支援活動、情報提供、連絡調整を行った。

#### 1. 総合相談事業

##### (1) 心配ごと相談事業

開設日数：50日 相談員数：37名 相談者数：33名

相談内容	生計	年金	住宅	家族	結婚	医療	精神保健	人権・法律	財産	障害者	老人福祉	苦情	その他	合計
相談件数	3	0	0	9	0	1	0	1	6	1	1	0	14	36

##### (2) 専門相談事業

##### ① 弁護士相談 開設日数：12日 相談者数：58名

支所名	打田	粉河	那賀	桃山	貴志川	合計
相談件数	12	9	4	8	25	58

##### ② 司法書士相談 開設日数：12日 相談者数：13名

支所名	打田	粉河	那賀	桃山	貴志川	合計
相談件数	2	5	2	1	3	13

##### (3) 研修会の開催

心配ごと相談員研修会開催

期日 平成29年5月22日(月)

場所 桃山保健福祉センター

内容 「傾聴について②～スキルアップ編～」

講師 社会福祉法人 和歌山いのちの電話協会

理事長 安田 始弘 氏

#### 2. 広報啓発事業

(1) 社協広報紙「福祉きのかわ」の発行(毎月1回発行 市内全戸へ配布)

(2) 声の広報発行

内容 「福祉きのかわ」「広報紀の川」をカセットテープやCDに録音し、年間延べ69件の必要な方に貸出した。

(3) 社協ホームページの運用 アドレス (<http://kinokawashishakyo.jp>)

#### 3. リサイクル掲示板事業

資源の有効活用と消費生活の合理化を図ることを目的に実施した。

譲りたい	譲ってください	譲渡成立
4件	5件	2件

#### 4. 福祉サービス利用援助事業

認知症高齢者や精神障がい者・知的障がい者等、判断能力に不安がある人に対し、安心して地域で生活を送ることができるよう支援を行った。

・専門員数：2名 生活支援員数：19名

##### (1) 事業実績

項目	本年度	前年度
相談受付	12	18
未契約者への相談	42	130
生活支援員の訪問	511	511
専門員活動としての訪問等	944	825
解約	6	8
新規契約	3	6
契約総件数	31	34

##### (2) 研修会の参加

研修会名	期日/場所	参加人数
福祉サービス利用援助事業 新任生活支援員研修会	平成29年7月10日（月） 和歌山県勤労福祉会館プラザホープ	6名
第1回福祉サービス利用援助事業 専門員研修会	平成29年7月26日（水） 県民交流プラザ和歌山ビッグ愛	2名
法人後見制度市町村社会福祉協議会 担当者会議	平成29年9月6日（水） 県民交流プラザ和歌山ビッグ愛	2名
全国地域生活定着支援センター近畿 ブロック研修 (事例発表会：講師として参加)	平成29年9月8日（金） 新大阪丸ビル別館4階	2名
第2回福祉サービス利用援助事業専門員研 修会 兼 福祉サービス利用援助事業生活 支援員継続研修会	平成30年1月19日（金） 和歌山県勤労福祉会館プラザホープ	10名

## 基本目標 2 日常的な見守り・支え合い活動の推進

誰もが地域の中で孤立することなく安心して生活することができるよう、地域の絆の再構築を目指し、交流会や食事サービス、ふれあい・いきいきサロンなどを行った。

### 1. 小地域活動・福祉活動支援

#### (1) ふれあい・いきいきサロン事業

閉じこもりがちな高齢者の地域交流の場として、ボランティアの企画運営により小地域の単位で開催した。

平成29年度には、打田1ヶ所、粉河1ヶ所で新規サロンが設置された。

支所名	打田	粉河	那賀	桃山	貴志川	合計
設置数	15	11	15	12	10	63
開催回数	139	119	55	101	64	478
延参加人数	2,383	1,804	1,075	2,104	1,473	8,839

#### ◎ 「ふれあい・いきいきサロン」 代表者会議

期日 平成30年2月21日（水）

場所 桃山保健福祉センター ピーチホール

参加 50サロン

内容 平成30年度助成金及びサロンバス運行決定について説明を行った。

#### (2) 見守りネットワーク推進事業

70歳以上の一人暮らし高齢者を対象に、地域住民の「ゆうあい活動」として誕生日ハガキや、年賀状を送るなどの見守り活動を実施した。

(送付数 3, 579枚)

#### (3) 電話訪問（粉河支所）

毎月1回、ボランティアによる「一人暮らし高齢者宅」への電話訪問を実施した。また、聴覚に障がいのある方にはFAXで安否の確認を行った。

電話訪問時に体調不良や相談ごとがあった方には、民生委員や関係機関等と連携し対応した。

訪問件数905件

### 2. 地域福祉活動の推進

#### (1) ふれあい交流事業の開催

ふれあい夏まつり

期日 平成29年8月5日（土）

場所 紀の川市役所本庁前駐車場

参加 1,723名（内子ども1,011名）

内容 保育園児の遊戯、高校吹奏楽部の演奏、高齢者の指導による昔遊びやミニグラウンドゴルフ、民生委員児童委員協議会、ボランティアや各種団体による模擬店を行うことで地域住民が集い共に楽しいひとときを過ごし、地域住民の交流を図った。

### 3. 食事サービス事業

#### (1) 配食サービスの実施

月2回実施 延べ配食数 12,284 食 (単位:食)

支所名	打田	粉河	那賀	桃山	貴志川	合計
本年度	3,672	3,149	1,647	835	2,981	12,284
前年度	3,721	3,081	1,872	844	2,921	12,439

食事サービス包装紙の作成

保育所(園)、幼稚園、小学校、中学校に協力いただき、包装紙を作成した。

#### (2) お楽しみ食事会の開催

① 期日 平成29年10月11日(水)

場所 古和田会館

参加 65名・保育園児55名・ボランティア39名・民生委員14名・  
地域福祉推進委員6名

内容 参加者全員で食事サービスのお弁当を囲み、園児のお遊戯や民生委員  
のフラダンス、ボランティアグループの舞踊、フラダンス、銭太鼓、  
オカリナ等の催しを楽しみながら交流を深めた。

② 期日 平成29年10月20日(金)

場所 粉河ふるさとセンター

参加 46名・保育園児36名・ボランティア23名・民生委員5名  
地域福祉推進委員1名

内容 ボランティア手作りのハヤシライスとフルーツを囲み、JA紀の里  
かがやき部会スコープ三味線、園児の楽器演奏とふれあい遊び等の  
催しを楽しみながら交流を深めた。

③ 期日 平成29年12月14日(木)

場所 那賀総合センター

参加 39名・保育園児42名・ボランティア29名・民生委員1名

内容 高齢者と保育園児がつどい、園児の和太鼓や踊り、ボランティアグループ  
による大正琴などのアトラクションを楽しみながら交流を深めた。

④ 期日 平成30年1月18日(木)

場所 桃山保健福祉センター

参加 52名・ボランティア49名

内容 保育園児によるお遊戯、ボランティアグループによる大正琴や銭太鼓、  
ちんどん隊などの催しを楽しみながら交流を深めた。

⑤ 期日 平成30年2月16日(金)

場所 中貴志コミュニティセンター

参加 63名・ボランティア25名・地域福祉推進委員1名

内容 お弁当を囲み、ボランティアグループによるダンスやクイズ・ビンゴ大会  
押し花はがき作成体験などを楽しみながら交流を深めた。

#### 4. 生活福祉資金貸付事業

安心した生活を送ることができるよう、低所得者世帯、障がい者世帯、又は高齢者世帯に対し、資金の貸付と相談支援を行うことにより、経済的自立・社会参加の促進を図った。

	本年度	前年度	比 較
相談件数	49	29	20
貸付決定	2	3	△ 1

生活福祉資金貸付調査委員会の開催

第1回 平成30年3月22日（木）

#### 5. 用具貸出事業

車椅子、特殊寝台等を貸出した。

延べ貸出件数 137 件 (単位:件)

物品名	打田	粉河	那賀	桃山	貴志川	合 計
車 椅 子	24	8	17	16	12	77
特 殊 寝 台	3	0	0	4	0	7
杖・四点杖	1	0	0	0	0	1
歩 行 器	0	0	0	2	0	2
高齢者疑似体験セット	0	0	0	19	0	19
輪 投 げ	8	6	0	17	0	31
合 計	36	14	17	58	12	137

#### 6. 独居高齢者防火診断

火災予防週間に、消防署に協力し、一人暮らし高齢者宅64軒の訪問を行った。

#### 7. マイクロバスの運行

	回 数
本 年 度	81
前 年 度	73

#### 8. チャリティー事業

##### (1) 愛の日事業

① 期日 平成29年11月4日（土）～11月5日（日）

場所 打田生涯学習センター 屋外

内容 市文化祭に母子寡婦福祉連合会打田支部と共催で模擬店を出店した。

② 期日 平成29年11月4日（土）

場所 那賀総合センター 屋外

内容 市文化祭にボランティア連絡協議会那賀支部と共催で模擬店を出店した。



(2) 産業まつり事業

期 日 平成29年11月26日(日)

場 所 貴志川体育館駐車場

内 容 市産業まつりに貴志川地区福祉委員会と共催で模擬店を出店した。

9. 紀の川市戦没者追悼式

先の大戦において亡くなられた方々を追悼するために実施した。

期 日 平成29年9月29日(金)

場 所 市役所本庁南別館ホール田園

参列者 251名(内、遺族222名)

### 基本目標3 地域の担い手づくり支援

サマーボランティアスクールや各種講座を開催し、ボランティアの育成、養成を行い、中学生や小学生には福祉体験をおし、福祉教育の推進を図った。

1. ボランティアの登録

団体 60グループ 1, 253名

個人登録者 60名

2. 福祉教育の推進

(1) 2017「サマーボランティアスクール」「サマーチャレンジ」

夏休みの期間をボランティア活動推進の好機ととらえ、小中高生を中心に多くの児童・生徒等がボランティア活動へ参加するきっかけづくりを目的に開催した。

内容 対象	サマーボランティアスクール		
	保育所(園)	福祉施設	合計
中学生	0	22	22
高校生	19	4	23
大学生	0	0	0
合計	19	26	45

内容 対象	サマーチャレンジ		合計
	食事サービス	絵手紙・デイサービス体験	
小学生	16	5	21

## (2) 福祉体験学習への支援

高齢者や障がい者に対する理解を深めるため、車椅子・アイマスク・高齢者疑似体験を通して、声掛けの必要性や車椅子の操作方法の指導を行った。

学校名	期日	学年	人数
調月小学校	平成29年 6月 9日 (金)	5年	19名
川原小学校	平成29年 9月19日 (火)	4年	10名
麻生津小学校	平成29年11月22日 (水)	4年	10名
丸栖小学校	平成29年12月 4日 (月)	4年	26名
貴志川中学校	平成29年12月12日 (火)	1年	174名
竜門小学校	平成30年 1月29日 (月)	4年	9名
田中小学校	平成30年 2月27日 (火)	1年	130名

## 基本目標4 災害に負けない地域づくり

台風21号災害における被災地支援を行った。また、災害ボランティアセンター設置運営訓練等の実施や福祉防災ボランティア（リーダー）会の支援を行った。

### 1. 災害ボランティアセンター支援者研修会

期日 平成30年2月24日（土）

場所 桃山保健福祉センター

参加 88名

（福祉防災ボランティア63名・一般7名・社協職員18名）

内容 台風21号を振り返り、12班に分かれてグループワークを行った。

### 2. 災害ボランティアセンター設置運営・訓練

期日 平成30年3月17日（土）

場所 那賀保健福祉センター

参加 94名

（福祉防災ボランティア66名・一般9名・社協職員19名）

内容 1、訪問活動 2、炊き出し訓練 3、災害ボランティアセンター立ち上げシュミレーション等本会主催の災害ボランティアセンター設置運営訓練を行った。

### 3. 台風21号災害における被災地支援

台風21号による床上浸水等の被害発生を受け、各支所管内のニーズを調査した上で、要請のあった桃山町調月中部地区へボランティアを派遣した。

ニーズ件数 65件

派遣日 平成29年10月24日（月）～平成29年10月27日（金）

派遣人数 延べ144名

## ◇家族介護者交流事業

### (1) 介護者教室

家庭等で介護に携わっている方々がより安心して介護ができるよう、講座を通し、介護負担の軽減を図ることを目的に開催した。

期日 平成30年3月1日(木)  
場所 桃山保健福祉センター 2階 ピーチホール  
参加 48名  
内容 「いつでも、どこでも、だれでもできる《健康体操》」  
講師 歌って笑って楽しい健康づくり研究所  
くわばら りみ 氏

### (2) ボランティア養成講座

ボランティアに必要なコミュニケーション力を学び、サロン事業等ボランティア活動につなげていくことを目的に開催した。

#### 〈第1回〉

期日 平成30年2月21日(水)  
場所 桃山保健福祉センター 2階 ピーチホール  
参加 103名  
内容 「人との会話を通じたコミュニケーション」  
講師 社会福祉法人 光栄会 課長 阪田 美和 氏

#### 〈第2回〉

期日 平成30年3月15日(木)  
場所 桃山保健福祉センター 2階 ピーチホール  
参加 53名  
内容 「身近にできるレクリエーション」  
講師 社会福祉法人 光栄会 課長 中川 真吾 氏

### (3) 介護者サロン

在宅介護者の交流の場を確保し、日常の悩みや体験を語り合い、交流を深め日頃の労苦を癒す場を設けた。

#### ・いちごカフェ開設

開設日 毎月第2水曜日 午前10時～午後3時  
場 所 貴志川保健福祉センター  
利用者 17名

#### ・とんまか喫茶開設

開設日 毎月第3水曜日 午前10時～午後3時  
場 所 社協粉河支所  
利用者 6名

## ◇紀の川市介護予防事業

介護予防拠点施設「蛍の里」において、高齢者や障がい者を対象に健康の保持と生きがいづくりを支援するサービスを行った。

	本年度	前年度	比較
延べ利用者数	1,382	1,370	12

事業名	実施日	場所	参加人数
ショッピングレクリエーション 演劇観覧	平成29年6月23日（金）	ミレニアシテイ 大衆劇場 夢芝居	31
ショッピングレクリエーション スポーツレクリエーション	平成29年12月22日（金）	ミレニアシテイ 紀の川市パークゴルフ場	30
筋力トレーニング	毎週火曜日実施	蛍の里	延べ255

## ◇福祉団体活動支援

社会福祉協議会に事務局を置く福祉団体活動の支援を行なった。

- 老人クラブ連合会
- 遺族会
- 母子寡婦福祉連合会
- ボランティア連絡協議会
- 福祉防災ボランティア(リーダー)会

## ◇共同募金会への協力

### 1. 赤い羽根共同募金運動

10月1日から翌年3月31日の間、市内全域で募金運動を実施した。

戸別募金	学校募金	職域募金	街頭募金	イベント募金	他の募金	合計
4,054,570	135,762	231,430	69,388	35,472	53,902	4,580,524

和歌山県共同募金会から、1,745,147円の配分を受け本会の地域福祉事業（ふれあい交流事業・広報紙発行事業）等で活用した。

### 2. 歳末たすけあい運動

	在宅ねたきり高齢者	生活保護受給者	準要保護児童・生徒	災害被災世帯	合計
件数	125	252	507	135	1,019
配分金額	625,000	2,148,000	1,521,000	1,360,000	5,654,000

### Ⅲ 在宅福祉サービス部門

#### ◇介護保険事業

##### 1. 居宅介護支援事業

居宅において日常生活を営むために必要な保健・医療、福祉サービスなどを適切に利用できるよう、要介護者や家族の依頼を受けて、その心身の状況や置かれている環境、要介護者や家族の希望を勘案して、居宅サービス計画を作成するとともに、その居宅サービス計画に基づき指定居宅サービス事業者等と連絡調整を行った。

給付管理 件数	要 介 護						介護予防
	1	2	3	4	5	計	
本年度	403	542	388	217	95	1,645	119
前年度	604	739	477	355	167	2,342	459
比較	△ 201	△ 197	△ 89	△ 138	△ 72	△ 697	△ 340

##### 2. 訪問介護事業

介護が必要な方に対し、居宅でその方の有する能力に応じ、自立した日常生活を営むことができるよう、入浴、排泄及び食事の介護その他の生活全般にわたる援助を行った。

延べ利 用者数	要 介 護						介 護 予 防			
	1	2	3	4	5	計	要支援1	要支援2	事業対象者	計
本年度	233	282	204	118	60	897	281	545	19	845
前年度	290	329	199	142	95	1,055	421	649	-	1,070
比較	△ 57	△ 47	5	△ 24	△ 35	△ 158	△ 140	△ 104	19	△ 225

延べ訪 問回数	介護給付サービス				予防給付サービス
	生活援助	身体介護	身体・生活	計	
本年度	6,319	4,607	3,875	14,801	5,479
前年度	8,396	4,649	4,190	17,235	6,158
比較	△ 2,077	△ 42	△ 315	△ 2,434	△ 679

#### ○紀の川市ほほえみサービス

介護保険制度上、提供することができない援助を、本会利用者に限り自費サービスとして行った。

	本年度	前年度	比較
延べ利用者数	49	41	8
訪 問 回 数	167	131	36

### 3. 通所介護事業

在宅で要介護状態にある利用者に対し、可能な限り自宅で、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、必要な日常生活上の援助や機能訓練を行うことにより、利用者の社会的孤独感の解消及び心身の機能の維持並びに利用者の家族の身体的、精神的負担の軽減を図った。

延べ利用回数	要 介 護						介 護 予 防		
	1	2	3	4	5	計	要支援1	要支援2	計
本年度	954	590	535	465	0	2,544	208	344	552
前年度	831	643	623	457	0	2,554	280	609	889
比 較	123	△ 53	△ 88	8	0	△ 10	△ 72	△ 265	△ 337

#### ◇障害福祉サービス事業

##### 1. 居宅介護等事業

利用者が居宅において自立した日常生活または社会生活を営むことができるよう利用者の身体その他の状況及び環境に応じて、家事や相談など生活全般にかかわる援助や外出時における移動中の介護を行った。

延べ利用者数 294 名

訪問回数	家事援助	身体介護	通院介助	重度訪問	同行援護	計
本年度	4,234	987	17	0	7	5,245
前年度	5,018	1,670	11	0	12	6,711
比 較	△ 784	△ 683	6	0	△ 5	△ 1,466

##### 2. 特定相談支援事業

障害のある方等からの相談に応じ、情報の提供や、障害福祉サービス利用計画の作成を行った。

契約件数 47件

#### ◇受託事業

##### 1. 要介護認定訪問調査

自宅等を訪問し、心身の状態や日常の生活、家族・居住環境などについて聞き取り調査を行った。

	本年度	前年度	比較
調 査 件 数	11	61	△ 50

##### 2. 高齢者見守り事業

一人暮らし高齢者及び高齢者のみの世帯に対し、見守り、安否確認等を実施することにより、高齢者の孤独感の解消及び安心感の提供を図った。

項目	本年度	前年度
年間利用者数	24	18
新規利用者数	10	7
利用中止数	4	6
延べ訪問回数	999	734

### 3. 紀の川市障害者地域生活支援事業（移動支援事業）

利用者が居宅において自立した日常生活または社会生活を営むことができるよう利用者の外出時における移動中の介護を行った。

利用者数 延べ 77 名

訪問回数	移動介護	
	身体介護あり	身体介護なし
本年度	608	60
前年度	247	416
比較	361	△ 356

### 4. 紀の川市障害者地域生活支援事業(障害者日中一時デイサービス事業)

障がい者に機能訓練や創作的活動等のサービスを提供することによって、自立と社会参加の促進を図った。

	本年度	前年度	比較
延べ利用者数	285	223	62

### 5. 介護予防・日常生活支援総合事業（訪問型サービスA）

基本チェックリストの基準に該当した者を対象に、利用者の自立に向けた生活支援を行った。

	本年度
延べ利用者数	24
訪問回数	94

## IV その他

### ◇職員の資質向上の研修

期 日	内 容	場 所
平成30年 1月16日（火）	地域福祉課職員研修（障がい者理解）	桃山保健福祉センター
平成30年 3月28日（水）	介護職員研修（職場マナー、接遇の基本）	社協粉河支所
平成30年 3月29日（木）	介護職員研修（職場マナー、接遇の基本）	桃山保健福祉センター